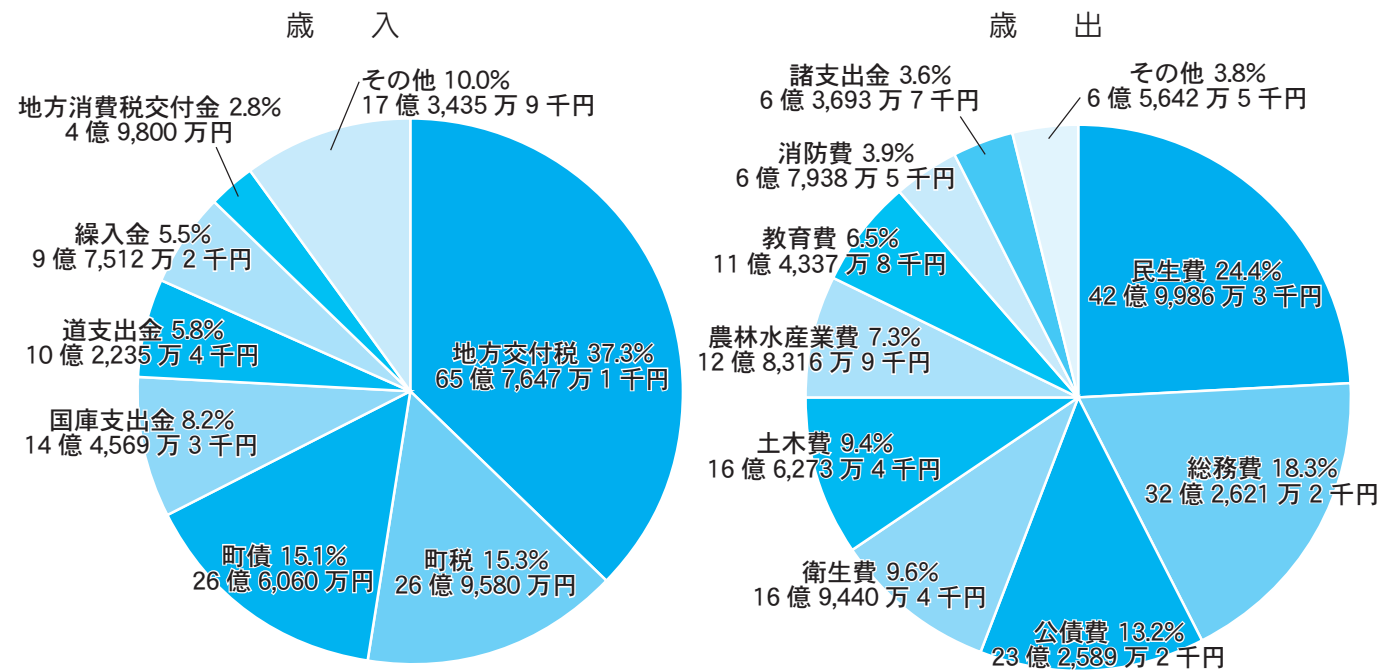


一般会計歳入歳出の状況グラフ



地方創生

我が国の人口減少は深刻な状況を迎えており、当町においても現在2万4千人いる人口が、2030年には2万人を割り、2040年には1万6千人台にまで落ち込むと推計されています。

当町においても人口減少対策を当面の最優先課題と位置付け、昨年1月には町民の皆様の参画を得て、「新ひだか町地方創生推進委員会」を立ち上げ、人口減少に歯止めをかけるための方策について議論を重ねてきたところであり、10月には「地方人口ビジョン」と「新ひだか町創生総合戦略」をまとめたところであります。

平成28年度においては、平成27年度補正予算で計上した地方創生加速化交付金事業を繰越計上し、事業を行います。

～地方創生加速化交付金事業～

(仮称) 馬力本願プロジェクト推進経費 2,240万円

- 静内庁舎 地方創生推進室
- 将来を担う人材の育成・発掘に要する経費
- 新ひだか町版DMO組織の設立準備に要する経費
- 町民に対する馬文化等の伝承に要する経費
- 外貨獲得に向けた仕組みづくりに要する経費
- 馬産地への定住・移住の促進に要する経費
- 馬産地イメージの向上・定着に要する経費

本格移住推進経費 1,030万円

- 静内庁舎 生活環境課
- 空家バンクに要する経費

体験移住促進経費 1,600万円

- 静内庁舎 商工労働観光課
- 体験移住住宅を5棟追加するための経費

PR経費 400万円

- 静内庁舎 商工労働観光課
- プロモーションビデオ等の作成経費

新ひだか町版
「馬文化を伝えるDMO」
(仮称)馬力本願プロジェクト基本構想

目次

- 1 馬文化を伝えるDMOの意義
- 2 馬文化を伝えるDMOの目的
- 3 馬文化を伝えるDMOの役割
- 4 馬文化を伝えるDMOの推進体制
- 5 馬文化を伝えるDMOの推進活動
- 6 馬文化を伝えるDMOの推進効果
- 7 馬文化を伝えるDMOの推進課題
- 8 馬文化を伝えるDMOの推進展望

馬を知る まちを知る

予算の概要

平成28年度予算については、人口流出や少子高齢化、社会保障を中心とした住民ニーズの多様化が進む中で、当町が将来にわたって活力ある地域として発展し、この町で暮らす人々が幸福と充実を感じ、生涯を通じてこの町に住みたいと思えるまちづくりを実現することを目的としております。

当町の財政状況は依然として厳しく、決して安定的な財政基盤が構築されたとは言えず、今後においても徹底した行財政改革の取組が必要であります。限られた財源の中、住民ニーズを捉えた効率の良いサービスの提供や、当町の抱えるさまざまな課題の解決とそのため必要な施策の取組を着実に推進していくことを基本とし、主要施策の「安心・安全のまちづくり」、「希望の持てるまちづくり」、「心豊かに暮らせるまちづくり」の3つを柱として予算を編成いたしました。

【一般会計予算】

176億839万9千円

【特別会計等予算】

98億9,532万5千円

【平成28年度予算合計】

275億372万4千円

各会計予算額

会計名	平成28年度	平成27年度	比較	増減率
一般会計	176億839万9千円	158億3,859万4千円	17億6,980万5千円	11.2%
特別会計等	98億9,532万5千円	99億3,886万7千円	△4,354万2千円	△0.4%
国民健康保険	35億9,429万5千円	36億4,304万2千円	△4,874万7千円	△1.3%
後期高齢者医療	3億5万2千円	3億1,462万2千円	△1,457万円	△4.6%
簡易水道事業	1億9,617万2千円	2億159万5千円	△542万3千円	△2.7%
下水道事業	15億6,657万円	16億1,395万7千円	△4,738万7千円	△2.9%
介護サービス事業	14億6,856万6千円	14億4,844万5千円	2,012万1千円	1.4%
水道事業	7億3,487万3千円	6億6,930万円	6,557万3千円	9.8%
病院事業	20億3,479万7千円	20億4,790万6千円	△1,310万9千円	△0.6%
合計	275億372万4千円	257億7,746万1千円	17億2,626万3千円	6.7%

一般会計から一部事務組合等へ

日高中部広域連合負担金	2億8,036万6千円	日高中部衛生施設組合負担金	6億6,084万7千円
日高中部消防組合負担金	6億5,401万6千円		

町民1人当たりになると

福祉の充実などに (民生費)	182,298円
町づくりや財産管理などに (総務費)	136,779円
借金の返済などに (公債費)	98,609円
医療の充実・ごみ処理などに (衛生費)	71,836円
道路・河川の整備などに (土木費)	70,494円
産業の活性化などに (農林水産業費)	54,402円
学校教育・生涯学習などに (教育費)	48,475円
消防、災害対策などに (消防費)	28,803円
基金の積み立てなどに (諸支出金)	27,004円
その他 (議会、労働、商工、災害復旧費など)	27,830円

※金額は、一般会計の予算額を平成28年4月30日現在の人口23,587人で割ったものです。

リサイクル活動事業 300万円 静内庁舎 生活環境課、三石庁舎 町民福祉課	日高中部衛生施設組合負担金 6億6,084万7千円 静内庁舎 生活環境課
交通安全推進事業 1,046万3千円 静内庁舎 生活環境課、三石庁舎 町民福祉課	生活安全推進事業 68万5千円 静内庁舎 生活環境課、三石庁舎 町民福祉課
コミュニティ活動推進事業 1,039万円 静内庁舎 企画課、三石庁舎 地域振興課	国民健康保険特別会計繰出金 2億5,789万7千円 静内庁舎 生活環境課、三石庁舎 町民福祉課
日高中部消防組合負担金 6億5,401万6千円 静内庁舎 総務課 日高中部消防組合に対する負担金。三石支署管轄の本町地区消防サイレン更新事業など。	防災対策事業 1,004万5千円 静内庁舎 総務課、三石庁舎 地域振興課 防災対策に係る各種経費。北海道地域防災マスター認定研修会開催など。
地域情報基盤管理経費 1,154万4千円 静内庁舎 地域情報化推進室	水道事業会計負担金 3,154万5千円 三石庁舎 上下水道課
簡易水道事業特別会計繰出金 4,788万6千円 三石庁舎 上下水道課 三石歌笛久遠地区配水管整備事業など。	下水道事業特別会計繰出金 7億3,378万2千円 三石庁舎 上下水道課
道路橋りょう維持事業 1億1,562万7千円 静内庁舎 建設課	道路・橋りょう整備事業 4億2,268万5千円 静内庁舎 建設課 御幸5条通線改良舗装事業、目名2号線舗装新設事業、ときわ高砂線外舗装改修事業など。
公園整備事業 3,355万円 静内庁舎 建設課	街路整備事業 2,200万円 静内庁舎 建設課
公営住宅改良事業 1,568万円 静内庁舎 建設課	公営住宅管理事業 8,437万円 静内庁舎 建設課、三石庁舎 地域振興課
生活路線維持事業 2,603万9千円 静内庁舎 企画課、三石庁舎 町民福祉課	静内葬苑・三石葬斎場管理経費 1,718万円 静内庁舎 生活環境課、三石庁舎 町民福祉課
浄化槽設置事業 447万7千円 静内庁舎 生活環境課、三石庁舎 町民福祉課	

2 希望の持てるまちづくり

～産業振興策と交流人口の拡大策～

労働支援助成事業 987万9千円 静内庁舎 商工労働観光課	通年雇用促進支援事業 44万4千円 静内庁舎 商工労働観光課
若年者等雇用促進事業 100万円 静内庁舎 商工労働観光課 新規高卒者雇用促進事業から事業内容を拡充（学歴要件の拡大、雇用要件の拡大等）し、若年者の雇用拡大・人材確保を推進し、地域産業の活性化を図る。	企業立地促進事業 2,215万円 静内庁舎 企画課
農業後継者対策事業 6,648万1千円 三石庁舎 農政課、静内庁舎 農政課	商工業振興助成事業 2,275万5千円 静内庁舎 商工労働観光課
農業振興助成事業 1,141万7千円 三石庁舎 農政課、静内庁舎 農政課	静内ハウス団地運営経費 1億2,648万5千円 三石庁舎 農政課、静内庁舎 農政課 静内ハウス団地運営経費。現在22棟ある施設を33棟へ拡充。
和牛センター運営事業 1億5,518万2千円 三石庁舎 農政課、静内庁舎 農政課 トラクター購入など。	和牛振興事業 3,630万7千円 三石庁舎 農政課、静内庁舎 農政課
	花卉野菜生産体制強化対策事業 3,203万円 三石庁舎 農政課、静内庁舎 農政課

主要事業

平成28年度予算は、「安心・安全のまちづくり」、「希望の持てるまちづくり」、「心豊かに暮らせるまちづくり」の3つを基本方針にし、これに沿った予算編成を行っています。ここでは、平成28年度の主要事業を紹介します。

1 安心・安全のまちづくり

～医療と介護の充実策、防災・減災対策～

病院事業会計負担金 5億620万5千円 静内病院・三石国民健康保険病院 静内病院・三石国民健康保険病院運営事業に係る負担金・補助金。	時間外診療対策事業 2,200万円 健康推進課
学校保健事業 609万3千円 教育委員会 管理課 中学2・3年生を対象としたピロリ菌抗体検査や全小学生を対象としたフッ化物洗口の実施など。	医療技術者等修学資金貸付事業 960万円 健康推進課
地域支援事業 5,001万9千円 健康推進課 認知症初期集中支援チーム事業や地域介護予防事業など。	浦河赤十字病院運営等助成事業 607万7千円 健康推進課
年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業 1億733万6千円 静内庁舎 福祉課 平成27年度臨時福祉給付金対象者のうち、平成28年度中に65歳以上となる方への給付金支給事業。	予防接種事業 4,027万1千円 健康推進課
介護予防・地域支え合い事業 4,032万1千円 健康推進課	保健推進事業 3,874万5千円 健康推進課
介護サービス事業特別会計繰出金 4億9,131万7千円 特別養護老人ホーム 静寿園、特別養護老人ホーム 蓬萊荘、介護老人保健施設 まぎば、デイサービスセンター みついし、デイサービスセンター なごみ、デイサービスセンター あざみ、しずない居宅介護支援事業所、みついし居宅介護支援事業所	医療給付事業 1億1,225万8千円 静内庁舎 福祉課、三石庁舎 町民福祉課
軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業 9万9千円 静内庁舎 福祉課 軽度・中等度難聴児の補聴器購入費助成事業。	老人福祉事業 2,585万6千円 静内庁舎 福祉課、三石庁舎 町民福祉課
認定こども園等運営経費 1億8,796万8千円 静内庁舎 福祉課	後期高齢者医療事業 4億1,922万9千円 静内庁舎 生活環境課、三石庁舎 町民福祉課
私立保育所運営事業 3億7,069万円 静内庁舎 福祉課、三石庁舎 町民福祉課	日高中部広域連合負担金 2億8,036万6千円 健康推進課
児童福祉施設管理運営事業 1億4,601万1千円 静内庁舎 福祉課	障がい福祉サービス費給付事業 8億1,727万8千円 静内庁舎 福祉課、三石庁舎 町民福祉課
アイヌ福祉事業 1,341万円 静内庁舎 福祉課、三石庁舎 町民福祉課	重度心身障がい者日中活動支援事業 134万5千円 静内庁舎 福祉課、三石庁舎 町民福祉課
絵になる魅せるまちづくり事業 379万3千円 静内庁舎 企画課、静内庁舎 生活環境課、静内庁舎 商工労働観光課、教育委員会 社会教育課	障がい者地域生活支援事業 3,206万1千円 静内庁舎 福祉課、三石庁舎 町民福祉課
一般廃棄物収集運搬事業 1億1,516万4千円 静内庁舎 生活環境課、三石庁舎 町民福祉課	子ども医療費助成事業 2,053万4千円 静内庁舎 福祉課、三石庁舎 町民福祉課
	児童手当支給事業 3億2,092万円 静内庁舎 福祉課、三石庁舎 町民福祉課
	社会福祉協議会運営助成事業 3,639万3千円 静内庁舎 福祉課、三石庁舎 町民福祉課
	社会福祉施設等管理運営事業 1億2,041万円 静内庁舎 福祉課、三石庁舎 町民福祉課
	環境衛生事業 484万1千円 静内庁舎 生活環境課、三石庁舎 町民福祉課
	資源ごみ収集運搬事業 1,583万2千円 静内庁舎 生活環境課

3 心豊かに暮らせるまちづくり

～人づくり、文化・スポーツ活動の推進～

教育指導事業 教育委員会 管理課	2,104万2千円	教育振興事業 教育委員会 管理課	1,058万9千円
奨学金事業 教育委員会 管理課	610万3千円	学校管理経費 教育委員会 管理課 高静小学校屋外キュービクル保護小屋建設工事など。	1億9,496万1千円
教育用備品等整備事業 教育委員会 管理課	1,380万円	児童・生徒就学援助事業 教育委員会 管理課 就学援助費目の追加（校外活動費、PTA会費、生徒会費）など。	2,597万2千円
高等学校就学支援事業 教育委員会 管理課	230万円	事務局経費 教育委員会 管理課 学校ICT環境の整備など。	5,088万3千円
スクールバス等車両運行管理経費 教育委員会 管理課 スクールバス（中型46人乗）1台の購入など。	9,065万5千円	放課後子ども教室開催事業 教育委員会 社会教育課	147万4千円
社会教育事業 教育委員会 社会教育課	1,342万1千円	総合町民センター建設事業 三石庁舎 地域振興課	18億1,985万3千円
公民館施設運営事業 教育委員会 社会教育課	3,555万6千円	文化財保護事業 教育委員会 博物館	3,814万3千円
図書館運営事業 教育委員会 図書館	6,268万9千円	保健体育事業 教育委員会 体育振興課	1,053万1千円
イオル推進事業 静内庁舎 福祉課	349万2千円	乗馬施設運営事業 教育委員会 ライディングヒルズ静内	3,948万2千円
体育施設運営事業 教育委員会 体育振興課	7,178万4千円		
学校給食センター運営事業 教育委員会 学校給食センター	2億164万4千円		

4 その他の事業

行政情報システム管理経費 静内庁舎 総務課	6,568万4千円	社会保障・税番号制度整備経費 静内庁舎 総務課、静内庁舎 税務課、 静内庁舎 生活環境課	1,566万5千円
税賦課徴収事業 静内庁舎 税務課 コンビニ・クレジット収納システム導入事業（H29導入）や滞納徴収支援システム強化事業など。	3,982万9千円	戸籍住民事務経費 静内庁舎 生活環境課	1,374万3千円
公債費繰上償還 静内庁舎 総務課	4,964万5千円	参議院議員通常選挙執行経費 選挙管理委員会	1,673万円

税収や地方交付税の減少により、非常に厳しい財政状況が続いており、今後も厳しい財政運営となることが予想されますが、進行する人口減少に歯止めをかけ、多様化する住民ニーズに的確に対応しながら、この町が将来にわたって発展することができるよう、限られた財源の中で効果的に各種事業を実施していきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

草地基盤強化対策事業 三石庁舎 農政課、静内庁舎 農政課	120万円	畜産施設管理運営事業 三石庁舎 農政課、静内庁舎 農政課	2,878万6千円
各種利子補給事業 三石庁舎 農政課、静内庁舎 農政課	294万3千円	農業振興団体助成事業 三石庁舎 農政課、静内庁舎 農政課	78万円
畜産振興団体助成事業 三石庁舎 農政課、静内庁舎 農政課	264万1千円	国営土地改良事業 三石庁舎 農政課、静内庁舎 農政課	6,356万6千円
道営土地改良事業 三石庁舎 農政課、静内庁舎 農政課 豊畑地区道営水利施設整備事業（排水路更新事業）や川合地区道営農村地域防災減災事業（川合地区頭首工整備事業）など。	4,424万円	農業用施設管理事業 三石庁舎 農政課、静内庁舎 農政課 豊畑地区小規模土地改良事業（排水路整備事業）や上豊畑地区浅井戸水源調査事業など。	1,570万円
軽種馬振興事業 三石庁舎 農政課、静内庁舎 農政課	480万2千円	水産振興団体助成事業 三石庁舎 水産林務課、静内庁舎 水産林務課 三石漁港外来船誘致対策施設整備事業補助金（荷捌所専用電動フォークリフト整備）、三石漁港漁船用燃料給油施設整備事業補助金（漁船用燃料タンク整備）や水産加工物付加価値向上対策事業補助金（はるたちぶり、みついしぶりのブランド化推進経費の助成事業）など。	2,020万1千円
対空射撃場周辺漁業用施設設置事業 三石庁舎 水産林務課、静内庁舎 水産林務課 水産物荷捌施設整備事業（静内地区）やタコ増殖施設整備事業（三石地区）など。	8,947万1千円	各種利子補給事業 三石庁舎 水産林務課、静内庁舎 水産林務課	296万円
沿岸漁業資源増大促進事業 三石庁舎 水産林務課、静内庁舎 水産林務課	840万2千円	森林環境保全整備事業 三石庁舎 水産林務課、静内庁舎 水産林務課	3,477万8千円
未来につなぐ森づくり推進事業 三石庁舎 水産林務課、静内庁舎 水産林務課	882万1千円	幹線林道改良事業 三石庁舎 水産林務課、静内庁舎 水産林務課 林業専用道川上咲梅線整備事業の実設計（L=1,000m）。	850万円
分収造林事業 三石庁舎 水産林務課、静内庁舎 水産林務課	1,594万円	鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業 三石庁舎 水産林務課、静内庁舎 水産林務課	4,550万円
有害鳥獣駆除経費 三石庁舎 水産林務課、静内庁舎 水産林務課	1,005万7千円	住宅建築促進事業 静内庁舎 建設課	3,000万円
健康づくり商品券発行事業 静内庁舎 商工労働観光課 任意予防接種に助成上限額を設けました。	2,561万円	ふるさとまつり実施事業 静内庁舎 商工労働観光課	1,512万2千円
商工施設管理運営事業 静内庁舎 商工労働観光課 ピュアの施設改修工事、トイレ改修工事及び物販施設改修工事など。	1億3,923万円	観光振興団体助成事業 静内庁舎 商工労働観光課	1,260万1千円
観光振興事業 静内庁舎 商工労働観光課 クロビイタヤ発見記念碑建立委員会への補助など。	408万3千円	観光推進事業 静内庁舎 商工労働観光課	457万8千円
観光施設管理運営事業 静内庁舎 商工労働観光課	8,050万8千円	特産品開発支援事業 静内庁舎 商工労働観光課	101万円
新観光資源発掘事業 静内庁舎 商工労働観光課	50万円	ふるさと応援寄附事業 静内庁舎 地方創生推進室	5,681万8千円
滞在・移住促進事業 静内庁舎 商工労働観光課	232万8千円	新ひだか町誕生10周年記念事業推進経費 静内庁舎 企画課	500万円